

堆肥の製造記録（温度・切り返し）

堆肥の名前・ロット番号：_____ 堆積場所：_____ 仕込み日：_____ 記録者：_____

日付	仕込み後の 日数	堆肥の温度 (℃)	測った場所・深さ	外気温 (℃)	切り返し (回 数)	水分 (握った感じ)	加水・通気	におい・見た目	作業者

- 温度は毎回同じ場所・同じ深さで測ります。60℃以上が数日続くと、病原菌や雑草の種子が死ぬとされています。
- 温度が下がってきたら切り返し、再び温度が上がるかを見ます。切り返しても温度が上がらなくなったら、完熟に近づいたサインです。
- 記入例は、牛ふんともみがらを仕込んだ場合の架空の値です。

堆肥の原材料の記録（仕込みごと）

堆肥の名前・ロット番号：_____ 仕込み日：_____

原材料	入手先	量（t・㎡など）	敷料・副資材の中身	化学的に合成された資材の 添加	確認した書類	メモ
例 牛ふん	自家の牛舎	4t	敷料はもみがら（建築廃材なし）	なし	自家のため書類なし	
例 もみがら	近所のライスセンター	1t		なし	聞き取りメモ	

- 有機JASの圃場で使う場合は、原材料と製造の工程がわかる記録や書類を残し、認証機関に確認してください。

ミノリス（minorisu.com）の無料テンプレート

できた堆肥の判定と使った先

堆肥の名前・ロット番号：_____ 記録者：_____

完成日	できた量	形（原料の形が残っているか）	におい	堆積中の最高温度（℃）	切り返しの回数	使った日	使った圃場・作付け	使った量	メモ
例 2026/6/20	約3t	ほとんど残らない	土のにおい	68	4回	2026/9/1	東1号・秋冬キャベツ	2t/10a	

• 形・におい・水分・最高温度・切り返しの回数を合わせて見ると、腐熟の程度をある程度判断できます（県の資料に点数で判定する例があります）。

ミノリス（minorisu.com）の無料テンプレート

家畜排せつ物の年間の発生量と処理方法の記録（畜産農家向け）

農場名：_____ 年（1月～12月など）：_____ 記録者：_____

畜種	飼養頭羽数（平均）	年間の発生量（t）	処理の方法	処理の方法別の数量（t）	出し先・使い先	備考
例 乳用牛			堆肥化		自家の圃場・近隣農家	

- 牛・馬10頭以上、豚100頭以上、鶏2,000羽以上を飼う畜産農家は、家畜排せつ物法の管理基準で、年間の発生量・処理の方法・処理の方法別の数量の記録が必要です。
- 発生量の計算方法や県の様式は、都道府県の畜産担当の窓口に確認してください。